

# 三小だより 5月号

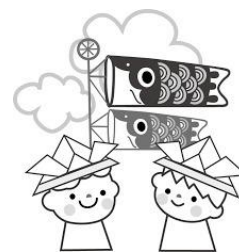
## 平成31年度学校教育目標

校長 大鳥 清裕

4月5日に新入生を迎え、8日から本格的に始まった新年度も、早3週間が経過しました。入学式の日、満開だった桜もすっかり葉桜になり、季節は初夏の色合いを強めています。子どもたちは新しい環境にもすっかり慣れ、日々落ち着き安定した学校生活を過ごしてくれています。新年度のスタートが大過なく切れたことをうれしく感じる今日この頃です。さて、少し遅くなりましたが、今年度の本校の教育目標をお知らせいたします。

### 【元気で明るく、進んであいさつする子】

あいさつはコミュニケーションの基本です。相手の存在を認める第一歩でもあります。社会という集団の中で、他の人々と交わりながら生きていく限り、あいさつなしの生活は考えられません。学校に限らず、おうちでも地域でも、進んであいさつのできる子どもを育てていきたいと思えます。



### 【ちがいを認め合い、仲間を大切にする子】

第三小学校には248名の児童が在籍しています。それら一人ひとりがみんな違った個性を持った存在です。各人がそれぞれの違いを大切にし、認め合うことによって、互いに高め合うこともできます。違っている人を排除したり、いじめたりすることは絶対許されません。互いの存在を認め、仲間を大切にする子どもを育ててまいります。

### 【ねばり強く取り組み、最後まであきらめない子】

日々の生活の中で、頑張ってはみたものの、なかなか思うような成果が出ないことは珍しくないでしょう。そんな時、すぐにあきらめてしまうのではなく、もうひと頑張りねばり強く取り組める子どもを育てたいと思えます。子どもたちが大人になった時、出会うであろう様々な困難を乗り越えていける勇気や忍耐力を身につけてほしいと思えます。以上の三点を特に意識しながら、この一年間全教職員が力を合わせ、三小の子どもたちを更に大きく成長させていきたいと決意しています。保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、明日からゴールデンウィークが始まります。今年は例年以上に長い10連休ということで、その過ごし方についての話題も多いようです。家族で旅行やお出かけをされるご家庭も多いかと思えます。日ごろなかなか難しいお子様との触れ合いの時間を大切にしてください。休み明け、子どもたちが元気な姿で登校してくれることを楽しみにしています。